# 第24回水道まつりを開催しました

6月2日(日)に林浄水場で第24回水道まつりを開催しました。
天候にも恵まれ、1,800人を超える多くの方にご来場いただきました。

**「バルーンリリース」**

水道局のパーパスである「１００年後も変わらない『安心』を蛇口から」の局長の言葉を合図に、オープニングイベントのバルーンリリースで花の種の入った風船が空に舞い上がっていきました。
第24回水道まつりの始まりです。

## 「水源かん養林探検隊！」

このブースでは、「水」という限りある資源を未来のある子供たちに伝えるため、水源かん養林の3つのはたらき「水を蓄える」「水をきれいにする」「洪水を防ぐ」をアスレチック風に表現し、自らが水になってかん養林のはたらきをさまざまな角度から感じてもらえるように創り上げました。また、アスレチックゾーンの後には、自作したろ過装置や間違い探し、島田川の魚の展示も行いました。

「能登半島地震災害派遣紹介」

「配管をつないでみよう」 ⟶ 「配管完了写真」

「漏水調査をしてみよう」

「修理実演」

水道局の仕事を知ってもらうために、パネル展示、実演、体験型のイベント企画し、たくさんの方に体験していただきました。

「利き水体験」

皆さんに「光市の水道水」のおいしさを知ってもらうために、利き水体験を実施しました。
「ボトルウォーター」「(蛇口からの)水道水」「沸騰させた水道水」の３種類で利き水を行い、「(蛇口からの)水道水」を当ててもらう形にしましたが、正解率は41％でした。
どの水もおいしいので判断が付かないという方がたくさんいらっしゃいました。

「不思議な蛇口」

「かえるだぴょん」

「水圧シューティング」

「バンブー迷路」

「アクアトゥーン」

「工作コーナー」

「ステージイベント」

「食事イベント」

「廃油回収」

「水道局パーパス」

たくさんのご来場ありがとうございました。